



高効率モーター製品化

明和製作所 アモルファスコア採用

【福岡】明和製作所（岳志社長）は、アモルファス合金コアを採用

（福岡県糸島市、生野）

したモーター（写真）を製品化する。ネ

電気自動車（EV）や工場自動化（FA）機器、コンプレッサーなどの分野に提案している。

クストコアテクノロジーズ（京都府宇治市）が量産技術を持つ積層コアを採用する。高効率モーターとして

出力125〜400ワットのクラスを試作対応を始めた。2024年度には同クラスの量産を開始し、出力500〜1200ワットの試作に着手する計画。減速機などモーター関連

機器を組み合わせた特注にも応じる。モーターに求める回転速度やトルクに適した開発の相談も受ける。

ネクストコアテクノロジーズは小松精機製作所（長野県諏訪市）などが共同で設立したベンチャー企業。材料特性を理由に難しかったというアモルファス合金の打ち抜きプレス加工技術をはじめ、積層モーターコアの量産技術を持つ。明和製作所は産業用機器向けモーターなどのメーカー。